

キンダーブック2 11月号

表紙の
絵から

今月はろばの楽器屋さんです。ピアノ型のお店にはさまざまな楽器が並んでいます。知っている楽器があるか尋ねてみましょう。行事コーナーと関連させて、お店屋さんの仕事について話題を広げてもおもしろいですね。お店の隣の木が黄色く色づいていることに注目し、秋の自然についても話をしてみましょう。



でんしゃで いこう！

いろいろな場所を走る電車について紹介します。

見たことがある電車や乗ったことのある電車について問いかけてみましょう。また、どこで見たのか、どんなときに乗ったのかを尋ねると話が広がりますね。



さまざまな場所を走る電車を紹介します。2～3ページの「でんしゃはせんろがあればどこでもはしれるよ。」という文章に着目し、どんな場所に線路があるのか写真を見て確かめてみましょう。また、電車には運転士さんなど働く人がいることを知らせると、行事コーナーに話がつながります。

速く走る電車、新幹線について知りましょう。速く走るには車体や線路の形が関係していることを知ると、より興味が高まりますね。また、付録の電車工作と「みんなのまちポスター」も活用しながら電車遊びを楽しみましょう。



きんろうかんしゃのひ

ねらい 勤労感謝の日について知らせ、さまざまな仕事への興味を促します。

つかい方のポイント 自分のまわりにはどんな仕事をしている人がいるのか話し合ってみましょう。たくさんの人がさまざまな仕事をするによって助け合って暮らしていることを知り、感謝の気持ちをもったりお手伝いをしたりできるとよいですね。



じゃぶじゃぶ あらいぐま

ねらい あらいぐまになりきりながら、指先でつまむ動作に挑戦しましょう。

つかい方のポイント 裏表紙を見ながら、あらいぐまのようにハンカチを指先でつまんでみましょう。ハンカチができたティッシュペーパーやクレヨンなど物を変えたり、つまむ指を変えたりしながら手指の巧緻性を高めます。この動きができると、箸やはさみの操作にも役立ちます。



「キンダーブック2」を 保育にご活用ください！

絵本をつかった 指導計画の文例

◆コーナー	◆子どもが経験すること	◆保育者の配慮	◆5領域	◆10の姿
 「でんしゃで いこう！」	●電車は線路の上を走ることを知る。 ●付録の電車工作を作る。 ●付録の「みんなのまちポスター」や自作の線路の上に作った電車を走らせて遊ぶ。	●どんな場所に線路があるのかいっしょに確かめる。 ●工作中は基本的に見守り、子どもからの要請やようすに応じていっしょに作るなどの援助を行う。 ●友だちとポスターをつなげたり、いっしょに線路や街を描いたりしながら遊びを展開していけるようにする。	- 環境 - 表現 - 人間関係	●協同性 ●社会生活との関わり ●思考力の芽生え ●豊かな感性と表現
 「じゃぶじゃぶ あらいぐま」	●保育者の動きをよく見てまねる。 ●親指と人差し指でハンカチをつまむ。 ●さまざまな指でティッシュペーパーやビー玉などをつまむ。	●全員が保育者の指先を見ることができるよう子どもが座る位置を調整したり、保育者の指先をスクリーンに映したりする。 ●全員が経験できるよう時間を十分に確保したり、人数分のハンカチを用意したりして環境をととのえる。 ●つまむ物の種類を増やすほか、親指と人差し指以外でもつまめるか声をかけ挑戦を促す。	- 健康 - 環境	●健康な心と体 ●自立心 ●思考力の芽生え

毎月運動遊びの動画が見られます！

<https://www.instagram.com/p/DLChFKzSTG/>

